### THE MEIJI YASUDA CULTURAL FOUNDATION

公益財団法人 明治安田クオリティオブライフ文化財団

す。確かこれをイ

ペペラは言

言語を挙 英語、ロフランス

ま先の

### 第25号 2020年1月6日発行

行:明治安田クオリティオブライフ文化財団 集:専務理事・事務局長 壁 谷

所:〒160-0023

東京都新宿区西新宿1-9-1 TEL:03-3349-6194 FAX:03-3345-6388

https://www.meijiyasuda-qol-bunka.or.jp

が楽器であり 楽専攻であることは間違いではないはいえ言語の習得が一番大切なのは 研 その あることは間違いではないで語の習得が一番大切なのは声あれ声楽であれ同じです。とあれ声楽であれ同じです。との国の言語を習得できる環での国の言語を習得できる環境の最大のメリットは、疑い

びいてはハプスブルグ家の支配する がいてはハプスブルグ家の支配する がいてはハプスブルグ家の支配する がいてはハプスブルグ家の支配する がいてはハプスブルグ家の支配する 延いてはハプスブルグ家の支配するうに及ばず、北のヴェネツィア楽派、 ・ツ語によるオペラ「後宮より、のうちにジングシュピール形 の式 一逃の

ロッパ中に広がると同時にそれぞれの日かの言語によるオペラが存在していきました。もちろんフランスではリュリアオペラを上演し、やがてロシア独住のオペラを上演し、やがてロシア独自のオペラを上演し、やがてロシア独生アでも独自の民族主義オペラなとの作曲家によるロココ様キアでも独自の民族主義オペラへの発展を見せていきました。やがてハンガリーやチェコスロバた。やがてハンガリーやチェコスロバーで、でも独自の民族主義オペラへの発展を見せていきました。もちろんフランスではリュリーがでも独自の民族主義オペラが不足のでは、世界各国が自国語によるオペラをによるオペラが発展していったようによるオペラが発展していったようでは、世界各国が自国語によるオペラを国の言語によるオペラを

持つようになりました。 持つようになりました。 かつてイタリア人のプリマドンナのカスでこう言い放ちました。「オペラスでこう言い放ちました。「オペラスでこう言い放ちました。「オペララスでこう言い放ちません」そして、フランスを、イン語、ドイツ語、英語、スペイン語、ドイツ語、英語、ロカの習得された言語として、フランス語、スペイン語、ドイツ語、英語、コーロッパの知識をすが、実はそうではないことを、私は別に珍しいことではなりました。 これは彼女のように国際的に活躍するが実現できる事と思ってしまいがちみが実現できる事と思ってしまいがちみが実現できる事と思ってしまいがちみが実現できる事と思ってしまいがちみが実現できる事と思ってしまいがちる件以上のヨーロッパ滞在期間中に知る機会が何度もありました。 八滞在期間中に知とって、それが特ヨーロッパの知識はないのです。イをれが特まれがおちいのです。イの知識はないのです。イがおりまれがちな才能を持つ人のに国際的に活躍す

.楽家・東京藝術大学名誉教授

### 田 迪

(当財団音楽分野選考委員)

のスイスでは、

知のことで 日日 のことで 口 ッ いは理解する人が多いのは周ているにせよ、3つの言語を・フランス語圏・ドイツ語圏アのお隣のスイスでは、イタ 「マンス諸」、パ内の言 パ ではラテン語

と分かれ

V 7

源とするロマンス諸語としてイタリア語・スペイン語・ポルトガル語・フランス語はよく似ているのでお互いに習いが易しいと言われますし、英語・ドイツ語・オランダ語は同じ西ゲルマン語に分類される非常に近い言語です。また、英語を国語とするアメリカ人にとっても、フランス語が第一外国語にとっても、フランス語が第一外国語にとっても、フランス語が第一外国語にとって後れを取っていると我が国では外国語でで、スペイン語を理解できるアーリア系のアメリカ人も沢山います。それに比べると我が国では外国語にで後れを取っているといわざるを得ますん。し、それにもかかわらず海外で活躍する日本人歌手が着実に増えていることもまた、事実です。 る日本人歌

やペラク でラク

| 頂きたいと心から 頂きたいと心から願うもので内外で活躍するオペラ歌手を目一度思い起こしてもらいながい、レナータ・スコット氏の言から海外研修を目指す若い歌手

# 海外音楽研修生費用助成」の 一〇二〇年度申込受付を開始

ジをご覧いただき、 または当財団のホームペー 者数は、合計一九七名です。 者宛に送付した「申込要領」 は主な音楽大学や音楽指導 過去二十九年間の助成対象 用の助成を行ってきました。 日(水)までにお申し込み下 ので、助成を希望される方 成希望者を公募いたします コンクール参加のための費 家の人材育成」を目的とし 音楽分野における若手音楽 月の設立以来、「クラシック て海外音楽研修や海外音楽 海外音楽研修生費用」の助 二〇二〇年度においても、 四月八

### 助成の趣旨等

一九九一年六

### 助成の趣旨

わが国のクラシック音楽

### 2 助成対象

す方。(対象とする専門分野 は、声楽・器楽) らに研鑚を深めることを志 に、その実体験を通じてさ 業(予定)者も可とする。 大学卒業(予定)者および 定)者。なお、高等学校卒 大学院在籍者・修了(予 海外の教育機関等に留学 技術を練磨するととも

# 海外留学についての計画

年九月一日以降に生まれ

日以降、

器楽は一九九二

用の助成を行います。 に欧米への留学に必要な費 若手音楽家に対し、海外、特 音楽家を目指して研鑚中の 文化の向上のため、国際的

### 1 申込書

所定用紙による。

推薦書(二通)

・二名の方の推薦が必要。

推薦書には、次の項目を

以内)、 者(応募者)の氏名、③推 薦理由、④作成日(3ヶ月 先(当財団名)、②被推薦 必ず記入のこと。①あて ⑤推薦者本人の署

### ①録音資料 録音資料および録音証明書

声楽は一九八七年九月一

本人の演奏を収録した オーディオCDを提出

二〇二〇年から二〇二一 年十二月末までに申込書 に入学が可能な方 に記載された教育機関等

と目標が明確である方

**※** も対象になります。 語学力を有する方 既に海外に留学中の

研修目標の達成に必要な

3. 助成対象人員

 4. 助成金額 四名程度

年額二〇〇万円

助成期間は原則二年

# 申込手続書類等

ことを、伴奏者(個人また 応募者本人の演奏である 明のこと。 た関係者が書面により証 ジニア等の録音に立会っ 録音スタジオや録音エン は団体)、演奏会主催者、

証明書には、次の項目を 必ず記入のこと。 明書作成日、 の住所と電話番号、 音場所、④曲目、⑤証明者 者氏名、②録音日時、③録 ⑦証明者本 ① 演奏 ⑥ 証

こ と 。 あり、詳細は申込要領に 器については楽曲の指定 (ピアノおよび打

器楽の重奏等、個々の演 は審査の対象外) 奏者を識別しにくい録音 あること。(声楽の重唱・ に聴き取れる録音状態で 応募者本人の演奏が明確 音された演奏であること。

(2)録音証明書 た曲目の楽曲構造に応じ オーディオCDは録音し て、分割(トラック分け) し経過時間を記入のこと。

> 3. 結果発表 【開催地 東京・新宿】

・六月上旬予定

選 考 方 法

承認を経て助成対象者が決 を選出し、その後、理事会の 正に審査の上、 定されます。 当財団の選考委員会で厳 助成候補者

領」または当財団のホーム 詳細については、「申込要

bunka.or.jp) をご参照下さ (www.meijiyasuda-qol-

### $\Box$ 程

### 申込期限

四月八日 郵送を原則とします) 書類は簡易書留便による 水 必着 (申込

二〇十九年七月以降に録

### 2. 選考日程

第一次選考(書類・録音 資料審査) は四月下旬

第二次選考(第一次選考 び面接)は五月二十日 通過者に対する実技およ

### 海 外音楽研修 生 ポ

### 新しい世界、 出会い」 新しい自分との



(プライナー音楽院歌曲クラスの コンサートにて)

(18年度助成 《・声楽)

(留学先・プライナー音楽院) 橋 維

約2年間に渡るウィーンでに心から感謝いたします。 うな機会をいただけたこと しました。すでに1年間ウィーンで1年間研修を致 ましたが、引き続きこのよ ウィーンで勉強をしており だ き、 貴財団からご支援をいた オーストリア・

もたくさんありました。 の留学生活は人生 らりと変わるような出 連続で、 自分の価 初 観 体 来事 ががの

が多く、 と、自分のやりたいことや 与えました。「はい」か「い 奏でる音楽に大きな影響を までになり、私の精神面 ウィーンの生活が気に入る おおらかでゆとりのある あったと思います。ですが、 通りに物事が進まないこと るとお店や役所などで思い いえ」ではっきり答えるこ した。もちろん言葉の壁も 日本の便利さに慣れて 困ることもありま P

ことも、ウィーンで生活す 間違っていると思ったこと など考えをしっかり伝える V います。

異国での経験

師事しているアデーレ・

ース先生は、

発声練習の

るにはとても大切だと感じ

たことのひとつです。私が

(留学先・ザルツブルク・ 18年度助成・ピアノ) 田原

モーツァルテウム大学)

ル

モー

ツァ

1

もあってか、ソロリサイ 過ごしました。そのおかげ

思って声を出しなさい」、 時には「〝私は歌いたい〟と

が迷っているときには「あ

なたは

を歌いたい

と意識するようになりまし 方向に変わっていったと思 クや音楽表現も大幅に良い た。それによってテクニッ 奏したいかをよりはっきり いきたいか、どのように演 気づき、自分が何を歌って いがとても大切なことだと く、「私は歌いたい」。この違 「うまく歌わなきゃ」ではな W つも おっし ゃ 、ます。

これからの音楽家としての との出会いでした。ここに ウィーンでの経験を糧に、 は書き尽くせない多くの に新しい世界、新しい自分 ていきたいと思います。 るよう、これからも精進し より豊かに彩ることができ てくださるお客様の人生を きるよう、私の演奏を聴い 人生をより豊かなものにで だと思います。それはまさ べてが地続きになった学び から勉強、 留学というのは日常生活 遊ぶことまです

(モロッコでのコンチェルト 演奏時

ちから感じられるようにな 界中のアーティストと多く りました。 冷え込み冬の気配をあちこ な街も、 の観光客で賑わうこの小さ 夏には音楽祭に合わせ、世 様で5年目を迎えています。 ルクでの留学生活も、 オーストリア・ザル 11月に入り一気に お陰 ツブ

今の私になくてはならない 街の人々に囲まれ、ひたす匠と友人達、音楽を愛する ものだと実感しています。 ら音楽と自分の内面に向き す。広大な自然、尊敬する師 強するのに理想的な場所で にとって音楽を集中して勉ここザルツブルクは、私 合うことのできる環境は、

ホームなコンクール期間をいう、今までで一番アット

るからこそ、 る別の国々での経験は、 します。 激に溢れ、 頃落ち着いた生活をして サートやコンクールで訪 してくれているような気 かしそれと同 私の心を豊かに 更に彩りと刺 時 に コ 11 Н れ

世界、 白壁を基本とした街並みが20度を超え、南国の木々と 陸、とても興奮しながらも な話をしながら食事すると させます。 異国に来た感覚を強く感じ こは降り立った瞬間から どこか落ち着かない気持ち とって初めてのアフリカ 寝た後には両親といろいろ 人の子供達と遊び、 家に戻るなりまだ小さい に恵まれ、 は素敵なホストファミリー フランス語、そんな中で、 てくる言葉はアラビア語 で飛行機に乗りました。 機会がありました。 クールでモロッコを訪れる 2019年 3月頭なのに気温は 練習が終わって 周りから聞こえ の3月にコン 彼ら 私 そ が 4 私 别 に か 大

な世界を音楽とともに見て

けるようこれからも邁進

していきたいと思います。

今の環境に感謝しつつ、様々

とつが私の宝となっていま 嬉しさを感じるとともに、 皆さんの熱い拍手と言葉に ました。 協奏曲で第1位をい 3 中で、クラシック音楽がしっ イスラム教が中心の文化の な会場がほぼ満員、 コンサートではとても大き 最終的にプロコフィエフの 協 驚きと感動を覚えました。 かりと根付いていることに このような経験の一つひ 奏曲 ファイナルと勝 充実した生活ができる をオケと演奏したセ ファイナル ルやガラ いただき 観客の

### 「私の留学生活」



(リハーサルで〔於:フィル

安心できる日

本を

離

れ

(留学先・ベルリン芸術大学大学院) 待 小 林 壱 成 さ・(18年度助成・ヴァイオリン) 表1

イツではメールより直接電にわかったことですが、ド来ずということばかり。後 とって直接大家さんと会う に決まりました。直接会っ ということが大事らしく、 話 られる経験でした。 て直接話す。人としての何 結局ドイツに来てからすぐ 連絡をしてみるも、 かなり頻繁に情報が載って 留学前はインターネットで が、実際体験すると、その一 は か大事な部分を思い いるサイトをチェックし、 かなり大変な経験でした。 言に尽きます。住居確保は かっているとは思うのです てことはありません。 皆さん言わなくたってわ 留学が大変じゃないな そして内覧の予約を 返事は 出させ

ながなか予約が取れず、夜なかなか予約が取れず、夜日の整理券が配られる朝6日の整理券が配られる朝6台室で待ち続け、正午頃かっともらえるというようというようがなかでから門の前に並び、当日のを理券が配られる明られる明の前にがで、移民受け入れをながなか予約が取れず、夜

表明した国ならではの厳しさを感じました。そこまでた方は、また別日にやり直た方は、また別日にやり直で当たり前で当たり前で当たり前で当たり前で当たり前で当たり前でもの厳し

ターによるオーケストラストハウスのコンサートマス などを周りました。 学に指名される都市大学合 の一員としてマーラーの交 できてい 盛り沢山 よる室内楽のレッスンなど、 るアルテミスカルテットに タディの個人レッスンや現 れるレッスン、 級を取得後は、 学既定のドイツ語検定B2 ができませんでしたが、 初は思うように実技の が始まったのでなかなか最 学校が始まると語学の勉強 トマスターとして、 年11月にはベルリン芸術大 ハーモニーでオーケストラ フィルの 在世界最高峰と言われてい それを乗り越えたあと、 オーケストラのコンサー ロッテルダム、ロンド を弾くこともでき、 で高い質の研修が ます。ベルリン 本拠地、 コンツェ 頻繁に行わ ベル フィ 練 ル ル

て成長ができているのではり、実技だけでなく、人としり、実技だけでなく、人としい、留学前に思っていたよい、留学前に思っていたよりを易なことではなかったりを易なことではなかったりを易なことではなかったりで がいかと 実 国で学ぶことはやは

# 改めて問い直す機会・留学」自分が何者であるかを



"Dussmann"の赤いバッグも。) ク門の前にて、初々しさを感じ る写真。名物 『アンペルマン』 る写真。名物 『アンペルマン』 の音楽家御用達の楽譜屋さん いの音楽家御用達の楽譜屋さん

音楽大学大学院) (ベルリン・ハンス・アイスラー **岡本 誠司** (18年度助成・ヴァイオリン)

、わからない、ということ。そこから発生する知的好奇心は人を突き動かし、一つのことが、わからない、が見えてきて、それにまたが見えてきて、それにまたが見えてきて、それにまたない音楽における探究もまない音楽における探究もまた同じです。しかし、生活環境が変わると多かれ少なかれ付いてまわる日常生活での、わからない、は、しばらくの間のストレスでした。

るか<br />
(日本では当たり前の<br />
茸や美味しい豆腐が手に入 動にも慣れ、スーパーマー 向き合うことが留学の と向き合い、 す) を心得ると、あとは自 るにはひと手間かかるの 食材たちもドイツで見つけ 鮮な鮭の身や万能ねぎ、 どのお店(市場)に行けば新 済ませられるようになり、 ケットやドラッグストアで 月が経った頃、 味となります。 の週末の買い溜めも10分で ンサート事情や街中での移 留学先に住み始めて数ヶ 自分の音楽と ようやくコ 醍 で 舞

こ。いもので3年目に入りまべルリンでの留学生活も

日 ません。 学生のモチベーションの なり厳しいと言わざるを得 ながら住宅・ビザ事情はか 活 さなどから鑑みるに、 気があるベルリン。 音楽学校 演奏会の数や素晴らし ロッパの中でも随一の の豪華な教授陣 残念 現在 高

2倍超に高騰し、 ところがこの10年で家賃は に困難になっています。こ となると見つけるのが非常 部にある程度近くて楽器演 Ł でしょうか。 ればかりは運とタイミング 奏がある程度可能 安いことで有名でした。 分断されていたこともあ つい30年前まで街 ベルリンは物価も家賃 街の中心 な物件、 が 東

るのは基本的に2年後など はできますが んインターネット ぶことが必須です。 あく外国人局の で何ヶ月待たされるという であっても、 入学先が決まっている学生 ようなことがない代わりに、 なります。 前0時ごろから夜通し並 ビザに関しては、 朝7時に門が 建物の前に 予約が取れ から予約 もちろ 発行ま

> 挑戦していく。 必 と思ってい くることでしょう。 み 0 から多くの 取り、 ずや今後の人生で活き 努 力で 自 快 適に たような限界に 分には不可能だ インプットを掴 その経験 整 え、 周 は ŋ

### 音を楽しむ



(ノイシュヴァンシュタイン城の

(18年度助成・ヴァイオリン) 、留学先:ミュンヘン音楽・ 山 根 演劇大学

5年という歳月は小学生~ 生 校生の 活も5年目となりました。 ド 11 う イ 間 ツ 頃と異なり、 に過ぎてしまうと 3 ヘンで あ

分の

周

ŋ

0

環 境

えを自

います。 い出に浸っていることを願 いたなあ」と、 みて「あの時『も』充実して いに今の自分を振り返って のでしょうか。5年後くら も充実している留学生活な ます。それだけ慌ただしく からひしひしと実感してい うことをこの歳になっ たくさんの思

ろん、ここ数年が楽しくな イデアで溢れ出ます。 活が音楽に対する想 ました。 粋で透明な心で自然と音楽 子どもの時に持っていた純 部分からの楽しさなのです。 は何か違う、そんな根底の こ最近の楽しさは今までと んでいたと思いますが、こ その時で音楽家生活を楽し かった訳でもなく、 がとても楽しいです。 5年の留学生活をしてきま に向き合う喜びを思い出し したが、最近、音楽をするの 最初に音楽の そうすると日常生 [を少 その時 11 もち やア

そしてそれらは再びやっ 間のために様々な苦悩や そして感じました。こ は存在したのだろう。 0) せな瞬間です。

これが音楽をやってい

かったと心から思える幸

くる ている。「経験」とは勇気と には必ず美しいもの 自信を与えてくれるも さて、 楽しくないので、 かもしれません。 0 だろう。 あまり堅苦し でも が待 そ 0) 0

あり、 行き、 楽だけに没頭するのでは 思っていますが、 ロッパで学び続けようと 遠足でした。この先もヨ 生きていきたいなと感じた 逆らう事なく、身を委ねて つエネルギーは本当に凄い 光客のように(観光客です チップスを食べ… まるで観 ない話をしながらポテト を訪ねてきました。ミュン タイン城という素敵なお城 の音楽仲間と日帰り遠足に 思います。先日、 紹介させていただきたいと ロッパにおける生活を少し を書きすぎるのも個人的に く、人や自然との出 ヘンから3時間ほどの所に 心います。 い時間でした。 歴史を学び… 写真を撮り、 ノイシュヴァンシュ 電車に乗って他愛も 生活していこう ミュンヘン 自然に触 自然の持 本当に楽 日日 い話

### 日本音楽コンクール 明治安田賞受賞者

0 先

部門の最優秀者に対し「明治安田なるよう財団発足の91年度から同が、当財団は若手作曲家の励みと が、当財団は若手作曲家の励みと掛かりとしてきた重要な部門です 方々が受賞されています。 賞」(賞金50万円)を寄託し、 は、作曲家の方々がデビューの足日本音楽コンクールの作曲部門 (作曲部門)

年度 (第 60 伊佐治 (敬称略)

05 04 03 02 01 00 99 98 年年年年年年年 度度度度度度度度 97 96 95 94 93 92 年年年年年年度度度度度 第第第第第第第 7473727170696867 回回回回回回回回回回 第第第第第 66 65 64 63 62 61 回回回回回回回 若望 かにし 千 伊原藤佐田満 あか 銀明貴則陽 春京直子健直智

19181716 年年年年 度度度度 第第第第 88 87 86 85 回回回回

第第第第第第第第第 84 83 82 81 80 79 78 77 76 75 回回回回回回回回回回回

15 14 13 12 11 10 09 08 07 06 年年年年年年年年年 度度度度度度度度度度



た。 専攻部門の順に掲載しまし せられたお便りを助成年度、 助成対象者の皆さんから寄

## 1991年度助成

### 妻屋

昨年7月に「合同会社ムジーカりぷしあ」を立ち上げ、教育プログラムを開始しました。ヴォイストレーニング、舞台語発音法、マスタークラスを通じ、世界に通じる即戦力を通じ、世界に通じる即戦力を通じ、世界に通じる即戦力を通じ、世界に通じる即戦力を通じ、世界に通じる即戦力を通じ、世界に通じる即戦力を通じ、世界に通じる即域しました。

### 江澤聖

教えを受け、ベルリン・フィ国内でも世界のピアニストの国内でも世界のピアニストのに出会うことができました。に出会うことができました。大学で日々学生達と向き合大学で日々学生達と向き合大学で日々学生達と向き合

しました。

素晴らしい才能に

に
7月

ムート

ラの ラの前 みです。2020年の日本で

の演奏会は10月のツアー

ルのライヴも見られるようにいのライヴも見られるようにいいませい。 別ないましたが、四季の移り変なりましたが、四季の移り変なりましたが、四季の移り変なりを別ではいていく事は、 がはり留学によってでしか得いないものがとといるのだと思います。 がはり留学によってでしか得いないものだと思います。

### 小木 優子

(パーカッション・ハンブルク在) はります。横浜の教室では、活おります。 ハンブルを行っております。 ハンブルを行っております。 横浜の教室では、活発に発表会・ワークショップを行っております。 横浜の教室では、活によります。 横浜の教室では、活ます。

# 1992年度助成

田

中

晶

ジンガー、フィデリオ、ルチ

ア等オペラを中心に活動致し

2019年はドイツ行きをと、改めて痛感やート、並びに初めて日本音サート、並びに初めて日本音せていただきました。実に多なの参加者が同じ曲を演奏との参加者が同じ曲を演奏との参加者が同じ曲を演奏ができました。

出会えると、本当に心が動か出会えると、本当に心が動かされ、音楽の素晴らしさを実感します。自分の年齢や成長度で常に深まっていく音楽の度で常に深まっていく音楽の度で常に深まっていると、世しくも成功を逃したと、惜しくも成功を逃したと、惜しくも成功を逃したと、惜しくも成功を逃したと、惜しくも成功を逃した。

# 早川りさこ

### 梅津 千恵

> 口 ショントリオを企画演奏、 ウィーンとメキシコからプレ もリズムパワー に必要な生命力、鼓動、今年 で予定しています。今の日本 4日、アミュゼ柏ホール主催 イヤーを招聘してパーカッ Umezu Produce∫ セージ〜大地の響宴〜Chieko になる「パーカッションメッ で好評を得て活動中。5年目 化庁学校公演を主に全国各地 |第8回目は2020年7月| 炸裂&伝導し 昨年 は

### ていきます。

1993年度助成

の室内楽のコンサートに出演為の協奏曲を弾いたり、沢山Bachの2台のヴァイオリンの ら、2019年は、同 ルハーモニーに勤務する ように話せるようにはなら ました。ドイツ語を母国語 文化について考える事が増え ます。そんな中、最近は日本 くも20年が過ぎようとしてい た。ドイツで就職をして、 イタルを開かせて頂きまし し振りに日本でも小さなリサ する機会に恵まれ、また、 と、シュトゥットガルトフィ 人の長所や、素晴らしい日本 (ヴァイオリン・アウグスブルク在) 私の近況を少しお伝えする ドイツ語の単語 頭 見 僚 久 早 ح

いと思っています。つ、これからも、日本人の良たりはしないように心がけつないまかにもがけつがはしないように心がけつがないがは、

### 齋 藤 (チェロ)

ガルト在)として演奏活動中・シュツット注:両氏はロータス・カルテット(ヴァイオリン)

3月にはピルゼンでも演奏会 聘されてベートーベンプログ 月にはプラハの春音楽祭に招 とでロータスカルテットも5 今まであまり弾く機会を持た 度訪れられるのがとても楽し がありますので、チェコを2 ラムを演奏いたします。また、 誕250年記念の年というこ 2020年はベートーベン生 披露目をする予定です。 ンデルスゾーン全曲演奏会 日本でも2020年10月の なかったメンデルスゾーンは (小品と作品ゼロを除く) でお でもありました。その中でも、 に練習と合わせに終われる年 ラムが多く、興味深いととも トリーを広げる多彩なプロ ロータスカルテットのレパー 2 19年は久しぶりに X グ

とになっています。こちらは 東京と新潟での3公演です 楽団と共演させていただくこ を伴う舞踏組曲」を東京交響 ませんので、『超難曲』と作曲 舞台に立つことは滅多にあり の大ホールでソリストとして トリーホールや川崎ミューザ ケストラの為の「ドイツ国 からとても楽しみにしている 家本人にも脅されながらも今 ヘンマンの弦楽四重奏とオ 特に弦楽四重奏団がサン

### 994年度助成

### あゆ子

礼を申し上げたいと思い になりましたご縁の賜物 も本当に色々な方々にお世話 ら奨学金を頂き、パリに留学 95年~明治安田文化財団か 私は、本年日本楽壇デビュー 別な年ではないでしょうか? 20年は皆さんにとっても特 す。この場をおかりして、 て頂きながら音楽活動をさせ して、帰国後、皆さんに助け 25周年記念を迎えます。19 て頂く事が出来ました。これ 皆さんこんにちは。2020 の年となりました。20 日本でのオリンピック開 25周年記念と共に、 私の日本楽壇 (ピアノ) で 楽団の韓国と日本ツアーで、 ベートー

浜市長をはじめ、音楽家の番組では、神奈川県知事、横目を迎えます。これまで、本土18時45分~)の番組が9年 ŋ 賞を取られたり、大きなコン が司会のFM横浜ピアノワイ を聞きにいらして下さい。又、 目的とされているものです。 されているもので、開催によ 越し下さいましたら幸いで サート開催前の告知等ありま た。皆さんも、コンクール 迎えし放送してまいりまし 方々約250名をゲストにお ナリー響きのクラシック(毎 月より放送開始致しました私 日越若手ピアニスト達の演奏 是非、宜しければ、皆さんも 員の方々のお力により、 スト2名を選抜致します。 す。ご連絡をお待ち致してお お茶の間では、2011年7 日 のピアノフェステイバルは、 ートナムピアノフェステイバ たら是非、番組ゲストにお トップクラスの若手ピアニ 越両政府の外務省、国会議 ・日本公演の開催により日 代表を務めます第4回日 両国の友好と音楽交流が で

マリア・アヤ・アシュリー (ヴァイオリン・ボン在)

月には、ケルン放送交響

ヴェンやシューベル

むボンでもたくさんのコン 組み合わさって出来ていま それに、人間の感情や思考が く関わりあっているもので、 あり、また、シューマンが晩 サートや催し物が計画されて とつひとつのフレーズに愛情 きることに感謝しながら、ひ と思います。好きな仕事がで 所にいられて、本当に幸せだ す。音楽は、言語や自然と深 がとても身近に感じられま 年を過ごした地でもあり、 います。ボンには彼の生家が ンの生誕250年で、 したが、今年はベートー す。それを直に感じられる場 ヨーロッパにいると、作曲 トのシンフォニー 演奏しています。 を ・ヴェ しま

### 松 み ゃ

まで全員フランス人が受賞と もフランス人、1位から4位 常にハイレベルな闘いを聴い 奏してきました。十代の若い され、フォンテンブローで演 いう結果になり、ドイツ人と てきました。審査員は5人と 才能あるハーピストたちの非 ストアーティストとして招待 る国際ハープコンクールにゲ フランスで3年に一度開 す。昨年末は、ハープの本場 シア人は落選しました。 年おめでとうございま (ハープ) かれ

動きやすい格好でリュックは

トロに乗る場合はパンツなど けてきます…) に行ったりメ

様のご活躍と幸せをお祈り さってくださいね。今年も皆 持たないなど、十分に注意な

思います。また、そのストラ

IJ ウ

ス

「キング・

で、ジプシーの子ども達の泥はパリのルーブル美術館の前く感じました。ちなみに、私れてしまうのを改めて興味深 よる価値観と好みの違いがコは言うものの、カルチャーに ネーヴ音楽院卒業、4位が私 ザンヌ音楽院卒業、3位ジュ 年前も、1位なし、2位ロー ヴ国際コンクールを受けた20 ある表現力、ロシア人は洗 ンクール結果に大きく反映さ でした。音楽に国境がないと 合格しました。私がジュネー ハーピストのほうが評価され 現を好むとの事で、音ミスや ギッシュでアグレッシブな表 たが、フランス人はエネル イツ人はシンプルで安定 ノイズが多かったフランス人

## 1995年度助成

されています。今年に入り日 「MOZART」が発売されま 非お聴きいただけると嬉しく 本でも発売予定ですので、 V563」と「断章」が収 重奏「ディベルティメントK した。モーツァルトの弦楽三 リオ・オレアーデ」のCD、 ストラディバリウス「キン 現在使用中の1710年製 奏者の石橋幸子です。 動を続けているヴァイオリン グ・ジョージ」で演奏した「ト (ヴァイオリン・チューリッヒ在) スイスのチューリッヒで活 是 録 0

you speak English?と声をか 集団がいて日本人を狙ってDo 光地(オペラ座の前にも泥棒 我をしましたので!パリの観 かって転んで両手両足に大怪 逃げた際にスカートが引っか 棒集団6~7人に囲まれて、

もしれない」と、いささか気れと同時に「この曲は最後か まだやりたいことは山のよう が早い感慨も覚えます。まだ れも吹きたい、あれも吹きた ズンのプログラムを見てはこ た感じはまるでなく、来シー いて来ましたが、やり尽くし 26年間オーケストラに身を置 年齢になりました。これまで にありますが、欲張らず い、と考えてしまいます。そ でN響を卒業する (フルート)

そして作曲家でもあった貴志 ヴァイオリニストで指揮者、 願いいたします。 「トリオ・ なさま今年もどうぞ宜しくお 思っておりませんでした。本 品に取り組めるとは夢にも 演奏させていただき、彼の作 を、何十年の歳月を経て私 いたこのストラディバリウス です。貴志康一氏が使用して 入されて演奏されていた楽器 リンで活躍されていた頃に購 康一氏が、1929年にベル オレアーデ公式ホームページ ればと願ってやみません。み 本で貴志氏の作品を演奏でき 当に感無量です。近い将来、日 www.trio-oreade.ch\_ が

森

会は、 と健康を気遣いあう年頃 先のオーケストラでは友人達 に元気をもらう一方で、客演 大学チャペルでのバッハ演奏ております。札幌・北星学園 ちました。留学によって視野 なってきました。 達の笑顔に、大学では学生達 した。アウトリーチでは子供 自分があると、いつも感謝し を広げて頂いたお蔭で現在の 高等音楽院で4年間学ばせて 11回目を無事に終えま 帰国してから20年が経 の助成によりパリ国立

にしたいと思います。 活動の幅を広げて行き、新し しています。母国の日本でも タークラスで教えるなど予定 公演、またイギリスのマス い展開へ向けて実り有る1年 国内外でソリストとしての (ヴァイオリン・イギリス在) 志 茂 都

ージ」は、

日

本の偉大な

えました。改めて留学経験の フェスティバル」は、7つの 研究活動で大変充実した日々年目、今年度も演奏や教育、 先のウィーンがご縁で知り合 指揮の下野竜也氏とは、留学 音楽大学の学生が勢揃いして 構想を温めていた「吹奏楽 を過ごしております。関西で 有り難さを実感し、感謝申し 実現し、大成功を収めました。 大阪と東京の往復生活も8 (トランペット)

# 1996年度助成

礒 (ヴァイオリン) 絵 里

Φ (ファイ) などの室内楽他、 宮崎国際音楽祭では先輩諸氏 した。鎌倉芸術館ゾリステン、 様々な演奏会に出演いたしま との共演でインスパイアされ ることが多く、 昨年もソロ、アンサンブル 貴財団の助

世 結成しましたトリオ「椿三重 と新倉瞳さん(Vc·)と昨年 間の高橋多佳子さん(Pf·) は10年以上前から折に触れて 音楽の道を邁進できることを Dデビューする事となり、各 奏団」が2020年3月にC 共演しておりました、音楽仲 を得て、 培った事柄を糧

ださり感想を寄せて下さり、 里子のSEASIDE CLASSIC」 として10年目となるFMヨコ ます。ソロ、トリオ、アンサ も、熱いエールを送りたいと だったと感じている私から 得られない経験をなさってい 中の皆様には、その地でしか の方が、演奏会にいらしてく では、お聴きき下さった多く 出会いがあり、楽しく演奏し チ活動で沢山の子供たちとの ティストとしてのアウトリー ンブルの他、地域創造アー 地での演奏会も予定しており り返ると、本当に貴重な日々 ることでしょう。留学中を振 ております。現在、海外留学 有難い機会を持て幸せと感じ ハマのクラシック番組「礒 絵 ております。パーソナリティ

Pで新着スケジュールを公開 しております! 私の演奏会や活動は下記

礎を母国である日本で学び、

ヨーロッパで実践し実績を積

将来的に日本へ持ち

ホームページ erikoiso.jp

懐かしく貴い経験として思

家にも期待したいと思

いま

貴財団

1997年度助成

山

2019年も藝大の早期 (ヴァイオリン)

曲を、Haydnの《ロシア四重 り組んで行きます。それにし 晴らしい作品群に取り組めた う歴史の人の気の行き届い ろです。自由学園明日館と言 6回目の演奏会を終えたとこ 奏曲》とMozartの《ハイド の2年目で、初期作品18の6 様に、と願って試行錯誤して ら、私自身多くを学ばせて頂 の指導に携わらせて頂きなが 藝高生、藝大(学部・院)生 ましても、年を重ねるにつれ、 Beethovenの中期SQ曲に取 音楽に従事する幸せを感じる でありましたと共に、改めて ことは、掛け替えのない経験 様との距離の近い空間で、素 ずつ公演して来ました。お客 多い場所をベースに毎回2回 た、そして個人的にもご縁の ン・セット》と組み合わせて、 ではBeethoven全曲シリーズ おります。また、カルテット 共に音楽を探求する場である にとっても、良い刺激のある いております。生徒や学生達 員として、Jr. アカデミー、 育リサーチセンター所属の 会でした。来年からは、

> 豊かな景色を思い出します。 などの樹、 菊のお花や、リンゴや洋ナシ れるように咲いている可愛 林の香り、家のお庭からあふ スイスの、腐葉土のまざった 学時代のことです。秋は特に、 頂き勉強することが出来た留 、葡萄畑…と、色彩 11

# 1998年度助成

ういう事を含めた総合的な基 養ではないかと思います。そ 理解した上で楽しむことが教 モンドとなるように、それを るということ、違いがダイヤ ンタリティーの違いが存在す す。たとえば同じ楽器を弾 いものが確実にあると思いま 来が自由になっても同化し 化社会で格安航空チケット いて違いがあり、SNS情 と思うのですがその全てにお 文化の中に色々な材料がある と言うのはひとえにその地 ていても歌を歌っていても ならない様に思います。文明 的な距離で理解をしなけれ 日日 ロッパと日本の違 (声楽・ウィーン在) メ 11 な 往 ば

います、 間で出来る事ではないと思 忍耐強く頑張って下さ V

# 田

(ヴァイオリン)

これまで紆余曲折もありまし うど20周年記念になります。 りますよう祈念しておりま とって更に素晴らしい年にな ります。本年もどうぞ宜しく にし、再スタートの気持ちで えやお導きを頂きここまで歩 イタルデビューしてからちょ とって、東京と名古屋でリサ 音楽に向かいたいと思ってお ンクールや留学時代の志を基 を機に改めて初心に戻り、コ 気持ちでいっぱいです。これ たが、たくさんの方々にお支 が経ち、2020年は私に いてからあっという間に月日 んで来られました事、感謝の 年を迎えました。皆様に コンクールへの助成を頂 和になって初めての新し

## 1999年度助成

### 邉

恵

話になっていたコレペティの 先生方がマスタークラスやコ していたパルマ音楽院でお世 ンサートで来日され、 年から立て続けに、留学 (声楽)

阪 で 15 舞台での全ての基盤になって 繋がりができ、一番いい時期 とまった休みがとれず、 大学での後進の指導や自身の に貴重な留学の経験をさせて 財団の皆様には、このような 思う今日この頃です。明治安 またあの頃を思い出して、 ロッパに行けずにいますが、 楽、レッスンやコンサートの たり、イタリアの空気感や音 たし、懐かしい話に花が咲い おり、感謝の念に堪えません。 いただいた事、これらが現在 田クオリティオブライフ文化 心に戻り頑張らなければ!と す。今となってはなかなかま 日々を思い出したりしていま 年以上ぶりの再会を果 日 初

### 大谷 玲

聘されたりと、今でもお互 との長年にわたる交友は、大てきました。外国の音楽家達 クラスとリサイタルを行なっ 音楽祭に招聘され、マスター 学に招聘したり、音楽祭に招 ランド・ナウェンチュフでの 2018、19年と、夏はポー て、 しい日々を過ごしています。 京 相愛大学・大学院の准教授、 都 演奏活動と教育活動に忙 市立芸術大学講師とし (ヴァイオリン)

# 2000年度助成

### 原 田 広

松

出演予定で、移籍して良かっ籍し、今シーズンは3演目に 年で3度渡伊し、合わせると くなりました。自分に残され ~60代前半の声楽家が沢山亡から今年にかけて、50代後半 前に、日本オペラ振興会に移 約2ヶ月滞在しました。4年 活動や指導の合間に、この1 続けたいと思います。 んでいただけるよう、 おります。まずは、音楽で喜 けるか?そんなことを考えて かに世のため、人のために動 できるか?私欲で動かず、 た(音楽)人生の中で、何が たと実感する日々です。昨年 いた1年となりました。 ばかりで、 陰様で、 昨年はフルに動 年々忙しさは増 精進し 演奏

### 上 真

り音楽祭、ときがわ音楽フェサート、アルテリッカしんゆ 年は岩手県大船渡市で、東北 ル寺子屋講座などで演奏、今 スティヴァル、浦安音楽ホー 活性化支援・文化庁事業コン の朗読の音楽の集いに出演さ 大学災害科学国際研究所主催 昨年より、 公共ホール音楽 (ヴァイオリン) 自然災害が多

> だけでなく、 てくれる存在になっていくの くなる中で、

# 谷

神

ますようにお祈り申し上 も皆様にとって良い年となり 締まる思いでおります。今年 生徒達に励まされ、気の引き

げま

# シュレイファー (遠藤) 弓子

時間が多くなりました。アメ ミックな勉強とハープを両立 広く開かれており、 リカでは大学での勉学の門が れ、また生徒の指導に費やす コンチェルト等の演奏に恵ま 今シーズンも例年と変わら 室内楽やオーケストラ、 (ハープ・ダラス在) アカデ

新しい力を与え 音楽が寄り添う だいない。 代と比べると、随分逞しい事 見唱をあけていた私の学生時 も多く、ハープの練習だけで ジャーで大学へ進学する生 して専攻とするダブ

ル

# (ジラール) 未

だと感心しています。それも

入れて指導しなくてはと逆に 語る姿を見ると、私も気合を 強し続けていきたいと熱心に の勉強だけでなくハープを勉 生徒本人の意思が固く、学科

コンチェルト、2月20日には台フィルとプロコフィエフのしています。1月29日には仙 葉響、横浜シンフォニエッタ 22年振り!!留学時代がとても 横浜みなとみらいでピアノの オケ、宮城学院女子大で指導 のコンマス、デュオプリマで ファー音大卒試以来のなんと プロコフィエフはハノー 佐藤彦大さんと演奏します。 の演奏活動他、仙台ジュニア ンサンブル、仙台フィル、千 は秋に発売予定。バロックア した新CD「マラン・マレー」 マレッラのCD「シューベル 幻想」が発売中。 1 曲参加 したアンサンブル (ヴァイオリン)

# 2001年度助成

室内オーケストラや室内楽、 ソロと自分にとって興味のあ ウス管と読響でのコンサート マスターの仕事をメインに、 ルリ ン・コンツェルト 日 下 (ヴァイオリン) 紗 子

夢にも思いませんでしたが、 す。今後は微力ながらも将 世界が広がったように思いま ずつ続けて来たことで自分の 自分の勉強したいことを少し 来このような日々を送るとは メリカに留学していた頃は将 す。貴財団の助成を受けてア る活動を展開することが出 て充実した日々を送っていま 形で貢献出来たら 来

とコミュニケーションを取れ み出す勇気を持ち続けたいと からも次への小さな一歩を踏 ることを夢見ています。これ 緒に、音楽を通じて沢山の方 的には日本の若い音楽家と一 付いた音楽祭を目指し、将来 しました。クラシックを若 屋市で音楽祭を始めることに 春に私の地元である兵庫県芦 人達に広める為にも地域に根 いなという思いから、 毎年

(ヴァイオリン)

す。を頑張っていこうと思いま きました。今年も様々な活動 11 モーツァルトに焦点を当てて 在は主にメンデルスゾーンと する予定です。演奏会では現 ヴェン後期作品のCDを録音 ヴェン全曲演奏も2度行いま した。今年は2月にベートー ます。アマティと出会って ヴィルタスクヮルテットの 年近くになり大分馴染んで が10年を超え、ベートー

## 2003年度助成

### 市 原

### 愛

交響楽団とのニューイヤー せて頂き、2020年は千葉 年末も第九で年越しをさ

www.takashi-sato.jp

に染みついている技術を、改て、感覚として無意識に身体 が、若い方への指導も始めま 動と並行して、少しずつです 演を予定しています。演奏活 き続き国技館での5000 した。留学していた頃の楽譜 マーラー「復活」などへの出 フィルハーモニー管弦楽団と しさと格闘しています。 めて言葉にして伝える事の への書き込みなどを見返し ハンガリー国 立

# 2005年度助成

### 臼 木 あ

が上がっているように思いま 学生の頃と比べても、レベル晴らしいものでした。自分が 学に挑戦していって欲しいと 増えたお陰です。改めて財団 で研鑽を詰める若者が大幅に る機関のご支援により、 のような、留学をご支援下さ す。これは明治安田文化財団 無限の可能性を感じさせる素 が、若い方々の演奏は素直で れからも沢山の方々が海外留 へ感謝の念を抱くと共に、こ の審査をさせて頂きました 年の夏は3つのコンクー 海外 声

### 遠 藤 真

サー

トで始まりました。

引

夏にピ アノトリオで

くコンサートもありますの年は何度かコンチェルトを弾 小品です。それと坂本龍一のヴァイオリンのための5つの もう10年活動を続けてきまし り、それも収録しました。今 したピアノトリオの楽譜があ 映画音楽を彼自身がアレンジ ショスタコーヴィッチのトリ 行いました。CDの収録曲は 年12月25日に紀尾井ホールで た。10周年の記念演奏会も昨 で、読響の公演とともに頑張 オ1番と2番、それに2台の ん、Pfは三浦友理枝さんと、 ました。Vnは川久保賜紀さ CDのレコーディングを行

月9日ミューザ川崎にて東京 はデビュー20周年と題し、2 こうして実を結んでいること 演させて頂く機会に恵まれま チェルトを、ドイツで世界初 曲家スザンネ・ツァーガー・ チェルトを3つ。5月30日浜 交響楽団の皆様とチェロコン に感謝いたします。また今年 した。留学時に培った関係が スヴィリドフのチェロコン アクトシティにて無伴 年10月に、 ドイツの作 (チェロ)

> 音楽をさせて頂ける環境に改 いと思います。 めて感謝し、 て頂けることとなりました。

# 2006年度助成

江 水

精進してまいります。 を過ごせました。これからも た気づきもあり、 た。留学時代には解らなかっ の方に最近東京で再会しまし た演出家とコレペティートル した際に、大変お世話になっ ナとドイツのベルリンに留学 になります。イタリアのモデ 完全帰国して今年で7年目 有意義な時

### 藤 卓

シリーズ中盤に差し掛かりま ライフワークとして取り組ん り、引っ越し関係の諸事にま 近くに新居を構えることとな ルトの世界へ皆様をご案内し トツィクルス」は10回を越え、 でいる「佐藤卓史シューベル みれながらの数ヵ月でした。 なかったのですが、浦和駅 たいと思っています。 した。今後も新たなシューベ までは予想もしてい (ピアノ) 0

エロリサイタルを演奏させ 演奏を楽しみた

演奏活動

や教える仕事を通

鈴

村

真 (ピアノ) 貴

させていただいたり、来日さ 久しぶりにソロリサイタルを にご縁のあったパリの教会で た。また、フランス留学時代 や力を感じる1年となりまし して、改めて音楽の持つ喜び

めたりと、帰国して10年経 れた様々な先生方の通訳を務

つ

(声楽)

## 2007年度助成

村 恵

を大切に益々精進して参りま に出演します。各地でのご縁 の他、スイスでもコンサート フランスでもオペラ出演予定 カとイギリスで「蝶々夫人」、 した。2020年は、アメリ ンサートに出演させて頂きま ペラに出演し年末も各地でコ 2019年は、国内外でオ (声楽・ミュンヘン在) 中 に関するコンサートなどを予 ワークとしているプーランク よう、今年は、私がライフ 培った経験や音楽をいかせる スから受けています。留学で た今でも色々な刺激をフラン

定しています。

外でさまざまな挑戦をし続け

の幅を広げられるよう、

国内

ていきたいと思います。

# 2008年度助成

### クリステン・木実・ウィットマー (声楽・オランダ在)

年6~7月

は、アルゼン

(マリンバ)

塚

越

慎

師の元、歌手達も踊りながら ラにて、モンテヴェルディの るこの機会、 あらゆる面で新たな経験とな します。モダンダンスの振付 チェとスペランツァ役で出演 ネーデルランド・ライスオペ 作り上げる舞台となるので、 **゙オルフェオ」にエウリディー** 今シーズン1月と2月は、 とても楽しみで

> トーク内容もこだわりまし がけ、常にプログラミングも な新しいコンサート作りを心 行い、今までになかったよう にさまざまな地で演奏活動を

### 田 麻

おりますが、今後もさらにそ

幅広く活動させていただいて の初演、アウトリーチ活動と、 トラとの共演、現代音楽作品 た。ソリストとしてオーケス

にできるようになり、この言 葉の真意を身を持って体感し がるにつれて声に深みが増 音域の音を響かせることが楽 **憶があります。ここ最近、低** 有名な歌い手が話していた記 し、さらに魅力的になる」と 、ゾ・ソプラノは年齢が上

2009年度助成

までの苦労が報われました。 後まで大変な思いをしました 譜、演出の変更が絶えず、 た。本番直前までの台詞や、 作曲家の笑顔を見ると、それ が、初演のカーテンコールで の勝負は自分との闘 で

として多くのコンサートを行 に招待され、唯一のアジア人 チンでの国際フェスティバル

いました。日本では例年以上

### 麻

間は決して無駄ではなく今にありました。しかし、その時 オペラの年になりそうです。 張って欲しいです。今年私は 生きています。留学中の皆さ 声に悩み不安になった時期が りました。思えば留学中も発 体力づくりに励みます!! んも焦らず、自分を信じて頑 自分の声を見つめ直す年とな 年は身体の変化に伴い、

### 金

(クラリネット)

え、地元の方々がボランティ この音楽祭の魅力は素晴らし 加させていただきましたが、 た楽しみにしているよ!」 元の方々の「頑張ってね、 わってくださることです。 していただいたりと温かく関 てくれたり、滞在場所を提供 アで毎日おいしい食事を作っ い演奏家が集まることに加 加しました。今回で何度か参 木曽音楽祭の思い出 昨年8月に木曽音楽祭に参

゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙

られるように頑張ります。

のケルビーノ役を精一杯演 りました。『フィガロの結婚』

された話題作で、オペラの 務めました。原作は映画化も サークル』で主役(メイ役)を ガー・ホルマー作曲、 初演となったオペラ、ルド

テーマとしては異質でありま

した。約3時間、舞台で歌い

けるという、

体力と精神力

お客様に声の魅力を伝え

2020年には、地元厚木で

楽しい日々です。そして

オペラを上演できる運びとな

長していくものであると感

目

所属するドイツ・ワ (声楽・ワイマール在)

1

年間で特出すべきは、 に出演していますが、この マール国民劇場で様々な演

世界

前にも増して歌うことが

ています。歌い手はずっと成

ギーをもらっています。 0) 言 葉から演奏するエ ネ

## 2010年度助成

### 橋 さ

を歌わせて頂きました。マエ の指揮でハイドンの「四季」揮者のパスカル・ヴェロさん 会創立30周年記念演奏会で 喜びです。今年はフォーレ協 懐かしく、とても心に残る本 やかな音楽作りが心地よく、 ストロのフランス人らしい軽 けるのでそちらもとても楽し フォーレの歌曲を歌わせて頂 作品を歌えることは何よりの 番になりました。自分に合う 9月には仙台フィル桂冠指

### 有

年もソロ・室内楽・コンチェ 曲】(飯森範親指揮・日本セン せていただいたデビュー・ア 霊で精進してまいります! て生きていけるよう、 ていただきます。音楽を奏で ルトと様々な公演に出演させ ただくことができました。今 ド芸術誌の特選盤に選んでい チュリー交響楽団) になります。昨年リリースさ バム 【ラヴェル ピアノ協奏 早いもので 帰国して3年目 はレコー (ピアノ)

## ゃ

の他、

東京藝術大学指揮科

コンサート活動、ピアノ指

帰国をして早6年、

現在

Ш

真

常勤講師として、学生のレッ

う、演奏でお手伝いをしてお スンが実りある時間となるよ

生と共に勉強させていただく スンはとても素晴らしく、 ります。指揮者の先生のレッ

学

日々を過ごしております。

# 2011年度助成

### 小 林 大

られて活動していると改めて 父役で出演することが出来ま かげで昨年6月、日生劇場 した。あの時腐らなかったお る先輩が励ましてくださいま ありました。そんな時尊敬 感じました。 はなく、たくさんの人に支え した。演奏家は決して一人で 「ヘンゼルとグレーテル」にて た。その間仕事がない時期も 国して早5年が経ちまし す

### 坂 本

海外で経験したこと、 本に帰国しました。帰国以来、 リンでの生活を終え、昨春日 8年過ごしたドイツ・ベル (ピアノ)

ごしています。また同時に、東 様々な事柄の意味を、一つず を尽くして取り組みます! て「壮絶」な作品ですが、心 演します。ピアニストにとっ には大阪交響楽団とラフマニ ての生活がスタートし、来月 京藝術大学の非常勤講師とし ノフのピアノ協奏曲3番を共 拾い集めるような毎日を過 しゃらで気付かなか つ

ジオ・フランスの生放送番組 共演させていただいたり、ラ する木管楽器の団員の方々と 様々な演奏機会に恵まれ、令 科で学んでおります。昨年も 和初日には日本フィルに所属 奏科並びにピアノ伴奏科の両 今年度も引き続き、パリ国 (ピアノ・フランス在)

ŋ 組んで参ります。

# 2012年度助成

竹 裕

ソロ・リサイタル、そして東昨年は鳴門第九や初めての き締まりませんが、その分気 りの方々のご支援や応援が で進むことが出来、改めて周 して頑張ります。 を引き締め、これからも邁進 となる予定で、身体は全く引 第九では国賓を迎えての公演 県でのオリンピック記念復興 のコンサートをはじめ、福島 オペラシティにて文化庁主催 する年となりました。今年は あっての事だと心から感謝を 京音楽コンクールでは本選ま

### 増 田 桃 香

(ピアノ)

よりも帰国してからの年数が留学から帰国し、留学期間 おこないます。自分にとって ソロリサイタルを地元横浜で 2020年1月22日には、か あると実感する毎日です。 であり、終わりのない追求で 数を重ねても試行錯誤の連続 長くなりました。演奏活動と ねてより企画しておりました 共に携わる後進の指導は、 目となる大きな挑戦の場と 年

う大変貴重な機会をいただく

してオケ中ピアノを弾くとい フォニア等で鍵盤楽器奏者と 同演奏会にて、ベリオのシン タンポランとパリ音楽院の共 アンサンブル・アンテルコン 創立した現代音楽集団である

ペイン、ベルギーでの演奏会

他、最近ではブーレーズが

への出演やフランス国内やス

いと気持ちを新たにしていま ても一生挑戦を続けていきた なります。 どんなことにお

奏の場をいただきながら、ハ させていただきました。3月 ミュージカル「Kiss Me, 院を修了、その後、様々な演 ウィーン市音楽芸術大学大学 には修士論文が受理され Kate」公演でコンミスを務め リアでは、ブロードウェイ と室内楽を演奏し、オースト シュトヴァーンさんはじめ、 リネット奏者のコハーン・イ 州でのコンサートでは、クラ ハンガリーゆかりの音楽家達 実した年でした。2月の北九 2019年は様々な意味で充 玉 して1年が (ヴァイオリン)

ンガリーや国内での演奏活動 より共演をしているピアニス を行いました。この原稿を書 イシュトヴァーンさん達と共 トの梯剛之さん、コハーン・ いている現在は、2018年

る日々。又、新しくPf菊池 とった演奏と、21世紀に生き ちました。昨年モダンチェロ ました。今夏で完全帰国です 後活動していくことが決まり と共にピアノ三重奏のグルー 洋子さん、Vn米元響子さん る私たちにとっての音を考え てバロックチェロを専攻して の院を卒業し現在は古楽科に て、これからも精進していき 己の心の色をたえず観察し が、留学で得た発見や気づき、 プ ^トリパルティ として今 います。当時の慣習にのっ 私の留学生活も早6年が経 (チェロ・バーゼル

## 2013年度助成

事業にも認定されている演奏 外交関係開設150周年記念 に企画し、日本・ハンガリー

大学総合政策学部では、地方 年より在学している慶應義塾 会を来週に控えています。昨

令和になる少し前、ドイツ 谷垣 (声楽・ドイツ在)

でソプラノ歌手としてビザを

押していただき、 機会をいただきましたことに りました。貴財団より背中を がっていくと考えるようにな くことが人々の幸せにもつな 全体が良い方向へ向かってい 結びつきの循環によって社会 からも真摯に歩んでまいり 深く感謝しております。これ 渡欧し学ぶ

ます。演奏会(オーディショ を入れ、音楽活動に励んでい f.) の仲間との室内楽にも力 さんとの歌曲のコンサート、 謝の日々です。 い音楽家に出会えることに感 ンも然り!)の度、素晴らし トリオShulamit (Cl.、P デュオパートナー・別府由 なくなってしまいましたが、 比べて歌曲に触れる機会が 取得できました。 学生の頃

### 佐 彦

ずに努力いたします。 継続して勉強することを忘 時間を費やしました。今後も 組み、構築と芸術性の融合に 分超えの作品に意欲的に取り は留学時代に弾かなかった30 て深く考えさせられ、ソロで が多く、アンサンブルについ す。演奏ではデュオでの機会 した時間を過ごしておりま 完全帰 演奏活動・指導共に充実 国 から2年半が (ピアノ) 経

ます。去年にも増して、様々 とても充実した日々を送って なコンサートの場が広がり、 ンでフリーとして活動してい トラを退団し、現在はベルリ してお世話になったオーケス 去年の夏に2年間研修生と (チェロ・ベルリン在)

中でも特に芸術家をサポートいます。ベルリンはドイツの 重奏とピアノトリオをそれぞ 会いもあり、 ます。素晴らしい仲間との出 がベルリンを求めてやってき に色々な国から沢山の音楽家 してくれる都市なので、本当 にて初のリサイタルを行う予 Musikzimmer(音楽の部屋) やしていっています。また、今 れ組み始め、ドイツ国内外に いて順調にコンサートを増 の3月にはベルリン・ 去年より弦楽四

# 2014年度助成

# 田アルベルト彩乃

張り切っております。 勉強しましたので、願っても もオペレッタの曲をたくさん ます。ウィーンに渡ってから、 ピッドを歌うことになってお ない機会を与えていただいて ペレッタを観に行き、自分で フォルクスオーパーによくオ 現在は稽古が佳境に入ってい り、このご報告を書いている 公演《天国と地獄》でキュー 年は11月に二期会の (声楽・ウィーン在)

### 里

樹

年。助式 成をして頂いてから早5 ウィーンに始まり、ドイ

> 第九のソリストをさせて頂 めて感じました。これからも 頂き、自分の勉強してきた事 ラガラコンサートに出させて まりました。今年の年明けに け、とても貴重な経験に感極 が正しい方向だったのだと改 はNHKニューイヤー・オペ ウィーン楽友協会大ホール 戻りました。昨年の春には 一心不乱に頑張って行きま ミラノで勉強して日 で

### 山 瑠 衣

機に、また日本の各地で弾く ル曲を集めたCDリリースを 2020年春の世界の民謡・ 年は春は東京、秋には北海道 9年目になりました。2019 計画を立てています。 童謡をベースにしたオリジナ 返礼できた年となりました。 の機会に恵まれ、故郷に少し でリサイタルと日本での演奏 えられ、アメリカでの生活も 沢山 の人々との繋がりに支 (ピアノ・ボストン在)

### 野 与 志 (ピアノ)

る指導の2年目になり学生の 0) 機会を大切にしています。 た。並行して国内外で演奏 躍を目にする機会が増えま 東京音大、 近では思い出のロシア家庭 東京藝大におけ

本に ングルーム・テイルズ<u>」</u>4公作品を演奏する企画「ダイニ リアで上演予定です。 浜)。20年3月にはオーストラ 演を行いました(西宮・横 料理を自らふるまい思い

### 中 Ш 日 出

さん学ぶことがあり、昨年度 ろん練習の進め方からもたく ミン指揮の室内楽作品の自作 楽祭にてジョージ・ベンジャ 奏いたしました。音楽はもち ンベルクやリームの作品を演 ド・シャイーの指揮でシェー 自演に携わったり、リッカル います。 での授業でも活かしたいと思 から務めている東京音楽大学 年 0) 夏 はルッツェルン音 (ファゴット)

# 2015年度助成

### 篠原 悠 那

す。 た。留学生活を支えてくだ を始動する事が決まりまし 在籍し研鑽を積んでおりま 朋学園大学大学院修士課程に ニューイン音楽アカデミーで3年間のスイス国際メ さった明治安田クオリティ 王子ホールと新しいシリーズ マービレで今後白寿ホール、 の留学生活を終えて、現 日本ではカルテットア (ヴァイオリン) 在桐

> 返ししていけますよう…ソ 的に勉強し活動して参り の気持ちを音楽活動で今後お 口、室内楽、オケと益々精力 ブライフ文化財団さまに感謝

出

# 2016年度助成

### 鈴 木 (声楽) 奈

嬉しく励みになりました。充 価していただけたことは大変 今後は日本を拠点に一層邁進 実した2年間の研修を終え、 た。音楽の都ウィーンでも評 Welitsch国際声楽コンクール してまいります。 にて第1位を受賞いたしまし ウィー ンで行われたLjuba 恵まれた環

不規

則

な生活の中での譜読

からも一歩一歩前進していきの感謝の気持ちを忘れずこれ とを心から幸せに思い、日々 す。ウィーンで生活できるこ げることにも繋がると思いま は、一生の財産になると共に かな指揮者の方々との時間 敵な同僚の皆さんや、経験豊 家としてはもちろん人柄も素 約団員をしております。音楽 キュンストラー管弦楽団で契 自分自身の音楽表現の幅を広 2019年9月よりトーン (テューバ・ウィーン在) 麻 生 雄 基

こと、心より感謝申し上 境で学ばせていただきました 上

げ

ま

ア・ヘルツ作曲のヴァイオリ も4年目に入り、この冬はス いきたいと思います。 経験を積んで今後も精進して 組むので楽しみです。貴重な れる機会がない作品達に取り ンソナタなど普段中々演奏さ 付けられていない作品、マリ ベートーヴェンの作品番号が ルン放送局企画の演奏会で イスのベルンでの演奏会やケ 学しました。ドイツでの生 大学国家演奏家資格課程に 修士課程を修了し、 昨年夏にケルン音楽大学の (ヴァイオリン・ケルン在) 秋より同 進 活

### 木

了していないため、オーケス スやショパン、マーラーなど 勉強することのないブラーム ています。ソロではなかなか クに帰国してレッスンを受け トラ活動の合間にザルツブル た時間を過ごせていますが ブルクでの留学生活はまだ終 用期間に入りました。ザルツ 団の研究員として1年間の試 楽曲に触れ、新鮮で充実し 昨年10月より、東京交響楽 (フルート・ ザルツブルク在)

悩みです。 や練習時間が減っているのが

# 2017年度助成

松

原

H な

た。留学生活終盤に論文の提

がった音楽関係者の方々との ただいたアドヴァイスを大切 な」―あるマエストロからい 来ることを出し惜しみする が、世界ではそうではない。出 本では謙虚さは美徳である 演依頼等、 クールに参加したことから繋 いご縁が沢山ありました。「日 会いや、コンサートへの出 2019年は国際音楽コン わたしにとって良 (声楽・ウィーン在) 内楽などまだまだ勉強を続け す。現在は藝大修士課程に復 援に心から感謝申し上げま ました。貴財団の温かいご支 直したことも良い経験となり 出があり、何度も何度も書き ていきたいと思っておりま

2018年に参加した浜松国 金のお陰で勉強させていただ いたことを生かしてより深み 近づいています。今まで奨学 た。残り学生生活が1年を切 会に出演することができまし あり日本国内で数多くの演奏 際ピアノコンクールの影響も させていただきました。特に 会に恵まれ多くのことを経験 ある音楽を目指していきた 2019年も多くの演奏機 日本に完全帰国する日も (ピアノ・ライプツィヒ在) を進めることすら許され 「Bonjour!」これがないと会話

ウィーン私立音楽芸術大学大 学院の卒業認定証が届きまし (ヴァイオリン) 晴れて 夏 美 まうこともある。お互いに なことと思う。 お話しましょう!とても素敵 しっかりと挨拶をして、さぁ 時にはケンカになってし

陰

で先日、

井

山田 花

ソロやオーケストラ、室

中

諒

切なことは先ず挨拶をする るはずだ。それの深いところ ランスで会話を始める時に大 されることが多い。例えば、フ ケーションの取り方には驚か な面でこちらでのコミュニ 早3年が過ぎ、いまだに様々 う。フランスで修行を始めて が、要するに大切なのだと思 が、心と心の通じるポイント を考えだすと混乱してしまう それを行う手段は何通りもあ 純には、意思疎通のことだが、 てなんだろう?と考える。単 最近コミュニケーションっ 「コミュニケーション」 (サクソフォン・パ (リ在) 思います。 に向き合い続けていきたいと

2019年度助成

りにも多く、とても濃厚な る衝撃と、感じるものがあま 楽がもつ無限のエネルギーの 日が驚きと発見の連続で、 もとで研鑽を積むことは、 躍する国際的な歌手を始め、 街の劇場のオペラアカデミー けに、何か新しいことに挑戦 貴財団からのご支援をきっか 楽に、そして自分自身に真摯 れた環境に感謝を忘れず、 日々を送っております。恵ま 付かなかった未熟さに直面す せと共に、今まで自分では気 偉大さ、それに触れられる幸 実際に劇場で働くスタッフの に通い始めました。現役で活 並行し、ミラノから電車で1 しようと、音楽院での勉強と 時間ほどのノヴァーラという もので丸4年が経ちました。 ミラノでの留学生活も早い

ンヘン音楽演劇大学大学院に て室内楽を中心に学んおり、 昨年の春からドイツのミュ (ピアノ・ベルリン在)

秋

孝

れながら生活しています。貴

ロ々新たな発見と驚きに囲ま

(声楽・ミラノ在) れる友人への感謝の心を常に財団をはじめ家族、助けてく 胸に抱きながら、音楽はもち 活を送りたいと思います。 ナを張って中身の濃い留学 間関係などたくさんのアンテ ろんのこと、言語や文化、人

楽研修生としての2年間を有 を定めたところです。海外音 た。早速先生と、どのような してまいります。 意義なものにできるよう邁進 ト、コンクールといった目標 パートリーの開拓やコンサー くのか話し合い、新しいレ ビジョンを持って勉強してい 国立音楽大学で学び始めまし 程を修了後、秋からウィーン 桐朋学園大学大学院修士課 (ヴァイオリン・ウィーン在)

(ヴィオラ・ドイツ在) 田 原

できる喜びを日々感じてい 音楽のことだけを考え、没頭 新しい生活が始まりました。 て、ドイツ・デトモルトでの 3年間のパリでの勉強を経

目をしっかり見て

素敵な幕開けとなりそうで も頂けることになり、幸せで 匠や先生方との室内楽の機 がりを大切に、有意義なも す!貴重な2年間、人との繋 にしたいと思います。 早速、 学校の演奏会で師 会

### 「海外音楽研修」「海外音楽コンクール」助成対象者一覧

(敬称略)

助成対象者	助成対象者	助成対象者
氏 名 専攻	氏 名 専攻	氏 名 専攻
1991年度 久 住 庄一郎 声 楽 妻 屋 秀 和	1998年度 (続き) 増 田 のり子 * 声 楽 伊 藤 野 笛 * ピアノ 新 垣 裕 子 ヴァイオリン	2008年度(続き)       相 田 麻 純     声 楽       木 嶋 真 優     ヴァイオリン       塚 越 慎 子     打楽器       2009年度
大友聖子       千葉純子     ヴァイオリン       植村菜穂*       小林玉紀*	田野倉 雅 秋 / / / / / / / / / / / / / / / / / /	<ul> <li>盛 田 麻 央</li> <li>重 島 清 香 ○</li> <li>松 本 伸 章</li> <li>三 浦 文 彰</li> <li>声 楽</li> <li>ピアノ</li> <li>ヴァイオリン</li> </ul>
松 井 久 子 *       ハープ         斎 藤 明 子       ギター         鈴 木 大 介 *       トロンボーン         森 後 子 *       打楽器	林 正 子	上 野 星 矢 フルート 金 子 平 クラリネット  2010年度 高 橋 さやか 声 楽 重 島 清 香 ○ ″
1992年度 佐 野 成 宏 声 楽 揚 原 祥 子 ピアノ 志 茂 征 彦	H	多田真理     ピアノ       酒井有彩     ヴァイオリン       小林美樹     ヴァイオリン       2011年度       小林大祐     声楽
伊藤 亮太郎 *     *       宮本 恵 *     *       飛 澤 浩 人 *     ヴィオラ       富 永 佐恵子     チェロ       安 楽 真理子     ハープ	上 野 真 理     ヴァイオリン       神 谷 未 穂     "       日 下 紗矢子 *     "       工 藤 すみれ     チェロ       シュレイファー弓子 *     ハープ	門間信樹     パ       坂本     彩     ピアノ       永井基慎     パマイオリン       正戸里佳     ヴァイオリン       黒金寛行     バス・トロンボーン
早川りさこ*     ヶ       梅津千恵子*     打楽器       1993年度       横田みぎわ 声楽       岡田将     ピアノ       有森直樹*	中村 創 * ボターフルート       藤井香織       2001年度       山本美樹県 下窓谷川村文雄 * ピアノ	2012年度       竹 下 裕 美     声 楽       増 田 桃 香     ピアノ       松 本 紘 佳     ヴァイオリン       上 村 文 乃     チェロ       2013年度
九頭見     香里奈     ヴァイオリン       山本     はづき     〃       斎藤千尋     チェロ       萩原貴子*     フルート       岩井英二     チューバ	椎     名     雄一郎     オルガン       日     下     紗矢子     ヴァイオリン       三     上     亮       大     石     将     紀       2002年度	谷 垣 千 沙 声 楽 加 藤 のぞみ ピアノ 様 淳 子 チェロ オルート
1994年度   ピアノ   ヴァイオリン   ヴィイオリン   ヴィイオリン   ヴィイオリン   ヴィイオリン   ヴィイオリン   ヴィイオリン   ヴィイオリン   ヴァイオリン   ヴィイオリン   ヴィ	柳原由慶結     声楽       長大高田医と     ピアノ       高橋野衛     パー       ヴァイオリン     ヴァイオリン	2014年度       熊 田 彩 乃     声 楽       宮 里 直 樹     〃       浜 野 与志男     ピアノ       浦 山 瑠 衣     ヴァイオリン       早 加 日出鷹     ファゴット
横山 奈加子 * / / / / / / / / / / / / / / / / / /	高橋 紘子 *     /       渡邊方子     チェロ       2003年度     声楽       市原 愛 声楽     本田智衣 /       山辺絵 理 ピアノ	Page
大森潤子     ヴァイオリン       樫本大進     *       志茂 美都世     *       五 橋幸子 *     *       神代     *	山 本 亜希子     """"""""""""""""""""""""""""""""""""	麻 生 雄 基     チューバ       2016年度       鈴 木 玲 奈     声 楽       川 口 成 彦     フォルテピアノ       上 野 明 子     ヴァイオリン       二 瓶 真 悠     ″
1996年度       小山田 麻 穂     声 楽       礒 絵里子     ヴァイオリン       上 里 英 子     ″       清 水 有 紀     ″       大 谷 玲 子 *     ″	杉 村 香 奈     ヴァイオリン       梁 美     沙       2005年度     声楽       白 木 あ い     声楽       金 原 聡 子     ピアノ	八 木 瑛 子     フルート       2017年度       松 原 みなみ     声 楽       今 田 篤     ピアノ       坪 井 夏 美     ヴァイオリン       中 島     訪
安藤裕子*       ヴィオラ         篠崎友美*       ヶ         古川展生       チェロ         中山隆崇*       トランペット         1997年度	川村伸子     ヴァイオリン       横坂源     チェロッ       遠藤真理     2006年度       江田雅子     声楽	2018年度       高橋     維     声楽       仁田原     祐     ピアノ       小林壱成     ヴァイオリン       岡本誠司     "
泉     良     平     声楽       増     田     弥生     パアノ       大     場     博子     オルガン       川     崎     奈菜     ヴァイオリン       山     崎     貴子	江 水 妙 子       /         白 根 亜 紀       声楽         佐 藤 卓 史       ピアノ         鈴 村 真貴子       ヴィオラ         2007年度	山根一仁     を       2019年度       山田花織     声楽       秋元孝介     ピアノ       小川恭子     ヴァイオリン       田原綾子     ヴィオラ
田 中 晶 子(b) *	中村     恵理       上江     隼人       伊藤     わか奈       平野     朝水       渡邊     玲奈       2008年度	<ul> <li>(注) ・*は海外音楽コンクール助成対象者</li> <li>(同助成は2003年度以降廃止)</li> <li>・(a)と(b)とは同名の別人</li> <li>・○は1年間助成を2回助成決定</li> </ul>
豊嶋起久子	クリステン・木実・ウィットマー 声楽	